

10月の13、14日に、岡山高等学院主催の親子キャンプを行いました！
その様子をレポートします。

今回のキャンプは、外部から参加してくれた親子を対象に、自然の中での染色体験、灯籠づくりといったプログラムで行いました。

学院が夏のキャンプで毎年使わせてもらっている啓明学院の前島キャンプ場です。
今回は、小学生の親子と学院の職員、生徒、ボランティアの計17名が参加しました。
牛窓港のフェリー乗り場に集合して、フェリーで前島に向かいました。宿舎に到着し、昼ご飯を済ませた後、いよいよ活動開始です。

初めに染色体験をしました。藍染めのキットを使い、白いハンカチに思い思いの好きな模様を付けて染めると、綺麗な藍色のハンカチに仕上がりました。

次は15時から灯籠づくり。割りばしをポンドでくっつけて、キャンプファイヤーの井の型に積み上げて灯籠を作りました。中にキャンドルを入れて夜に火を灯します。夕方になると、お待ちかねのバーベキューの時間！準備を皆で手分けして、無事暗くなる前にスタートすることが出来ました。子供たちも日中の活動でお腹が空いていたようで、肉、野菜もたくさん食べてくれて良かったです。

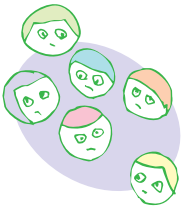
辺りが暗くなっていく頃に割りばしで作った灯籠に灯火。キャンドルの炎が揺らめいて幻想的な雰囲気になったところで1日目のシメとして花火をしました。花火はたくさん用意していたのですが、皆夢中で盛り上がり、用意していた分も30分ほどで使い切りました。

花火が終わったら、あと片付け。その後お風呂に入り、就寝。1日目終了です。
2日目、前島の朝は天気も良く、気持ちのいい風が吹いていて、すっきりと目が覚めました。朝食はサンドイッチと野菜スープで、さわやかなスタートとなりました。朝食の後、うどん作りが始まりました。小麦粉と水と塩の分量を測って、よくこねて生地を作ります。そして生地を足でよく踏んで、伸ばしたら出来あがりです。子供たちも元気よく生地を踏んでくれたので、各親子それぞれ個性的な麺が出来ました。出来上がったうどんはボランティアさんが作ってくれたカレーと合わせて、カレーうどんにして皆で食べました。

昼食が終わったら、それぞれ宿舎の掃除、片付けをして前島を後にしました。帰る時には、子供達も少し名残惜しそうにしていたようで、今回のキャンプが楽しい思い出になってくれていたらいいなと思いました。



10月13日、14日
未来塾事業として、
前島研修を行いました。



【生徒の感想】
今回のキャンプは、外部から参加してくれた親子を対象に、自然の中での染色体験、灯籠づくりといったプログラムを企画しました。
小・中学生に、普段、岡山高等学院で行っている活動を体験してもらい、それぞれの未来の選択肢を広げてもらうという試みのもと、現在岡山高等学院に通う現役の生徒も、先輩として参加してくれました。

楽しかったこと
うどんづくりを作りました。
みんなではなびをやって
楽しかったです。
しんどかったこと
はなびがいちばん
しんどかったです。
その他気づいたこと
空はいちばんきれいでした
夕日がいちばんだった
と思います。

特に頑張ったこと
お皿を洗うのを頑張った
よごれをちゃんと洗って、
洗剤をしつかり流しました
楽しかったこと
花火をした
せんで火が楽しかった
しんどかったこと
しんどくなかった
その他気づいたこと
いっしょに行ったら
ちっちゃいこたちが
楽しそうにしていた

